

ASUS Drive Xpert

ASUS Drive Xpert により、ドライバやBIOSの設定なしに、ハードディスクのデータ保護及び転送速度を向上させることができます。ユーザーフレンドリーなGUIにより、データのバックアップの設定、転送速度の向上ができます。それにより、毎日いつでもデータが保護されていることを確認できます。

Drive Xpert モード

Drive Xpert には **EZ Backup** と **Super Speed** の 2 つのモードがあります。

EZ Backup では、1 台のハードディスクがもう 1 台のデータのバックアップを自動的に行います。これにより、1 台のハードディスクに問題が生じて、重要なデータを保護することができます。

Super Speed では、2 台のハードディスクはデータアクセスを同時に平行して行うため、データの転送速度が上がります。

Serial ATA ハードディスクをインストールする

Windows® 環境で Drive Xpert を使用する場合、ハードディスクを 3 台使用することをお勧めします。1 台は OS をインストールしたもの、他の 2 台は Drive Xpert 用として使用します。

Drive Xpert 用の Serial ATA ハードディスクをセットアップする

1. SATA ハードディスク 2 台をドライブベイに取り付けます。
2. 各ドライブに SATA ケーブルのエンズを接続し、もう一方のエンズを SATA_E1 (オレンジ、ポート 0) と SATA_E2 (ホワイト、ポート 1) コネクタにそれぞれ接続します。SATA コネクタの位置はマザーボードでご確認ください。
3. SATA 電源ケーブルを各ドライブの電源コネクタに接続します。



- パフォーマンスの観点から、ドライブは全く同一のものをを使用することを強くお勧めします。
- Drive Xpert には、未使用のハードディスクを 2 台ご使用ください。
- SATA_E1 (オレンジ、ポート 0) と SATA_E2 (ホワイト、ポート 1) コネクタは ATAPI デバイスとホットプラグ機能をサポートしていません。

Windows® 環境で Drive Xpert を起動する

付属のサポート DVD から Drive Xpert をインストールしたら、システムトレイの **Drive Xpert** アイコンをダブルクリックします。



Drive Xpert 機能を使用する前に、Marvell JMB363 ドライバを必ずインストールしてください。

EZ Backup / Super Speed に設定する



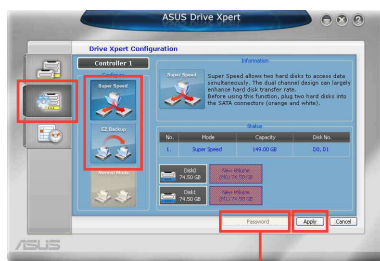
EZ Backup / Super Speed を実行すると、2 台のハードディスク内のデータは全て消去されます。セットアップに際しては、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。

EZ Backup / Super Speed の設定を行う

1. 「**Drive Xpert Configuration**」ボタンをクリックします。
2. **Drive Xpert Configuration** から「**EZ Backup / Super Speed**」をクリックします。
3. 「**Apply**」をクリックします。

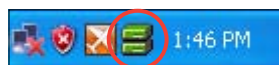


モード変更の際にパスワード入力を要求するように設定した場合は、パスワード確認画面が表示されます。パスワードを忘れた場合は、BIOS環境でモード変更を行ってください。



クリックしてパスワードを設定

4. 画面の指示に従い、設定を完了させます。
5. **EZ Backup / Super Speed** がセットアップされると、システムトレイの**Drive Xpert** アイコンがグリーンに変わります。



Drive Xpert アイコンの表示内容

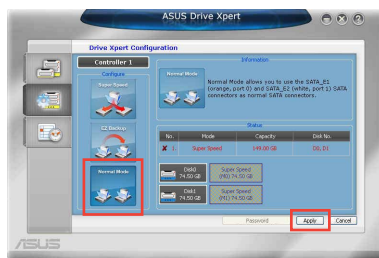
表示色	表示内容
グリーン	Drive Xpert が有効
イエロー	ハードディスク再構築中
グレイ	ハードディスク未検出
レッド	ハードディスクのうち 1 台が故障

Normal Mode に設定する

このモードに設定すると、**Drive Xpert** 機能が無効になります。**Drive Xpert** 用の 2 つの SATA コネクタは通常のオンボード SATA コネクタとして使用されます。

手順

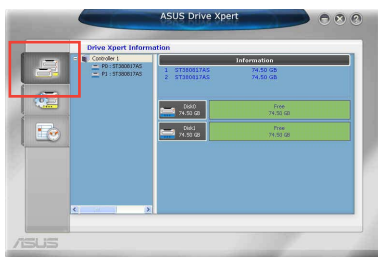
1. **Drive Xpert Configuration** 画面から「**Normal Mode**」をクリックします。
2. 「**Apply**」をクリックします。
3. 画面の指示に従い、設定を完了させます。



その他の機能

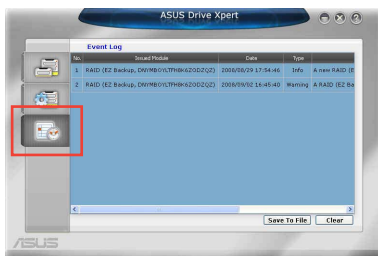
Drive Xpert Information

クリックすると、ハードディスクの詳細情報が表示されます。



Event Log

クリックすると、イベントログのリストが表示されます。イベントログはトラブルシューティングの際の手がかりとなる場合があります。

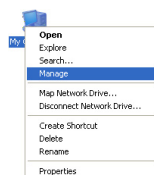


パーティションのボリューム

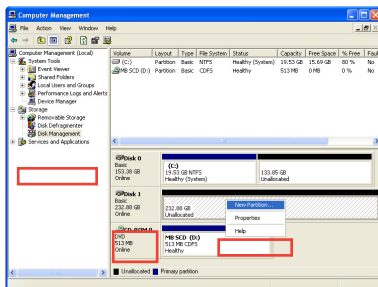
Super Speed 設定の後、またはSuper Speed モードから他のモードに変更した後は、ハードディスクのパーティションのボリュームを設定する必要があります。

手順

1. デスクトップから「マイコンピュータ」を右クリックし、「**Manage** (管理)」を選択します。
2. 「**Disk Management (ディスクの管理)**」を選択します。未割り当ての領域上で右クリックし、「**New Partition (新しいパーティション)**」を選択します。



「**New Partition (新しいパーティション)**」オプションが利用できない場合は、右の図のように「**Disk (ディスク)**」を右クリックし、「**Initialize Disk (ディスクの初期化)**」を選択しディスクを初期化します。



3. 画面の指示に従い、設定を完了させます。

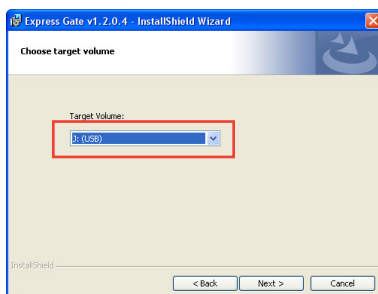
Express Gate 環境でDrive Xpert 機能を使用する

Express Gate 環境で**Drive Xpert** 機能を使用することができます。この機能を使用するにはハードディスクが 2 台必要です。

Express Gate 環境では、予め他のコンピュータを 1 台使用して Express Gate を USB フラッシュメモリにインストールする必要があります。

手順

1. OSがインストールしてあるコンピュータにUSBフラッシュメモリを接続します。
2. Express Gate のインストールについては、ユーザーマニュアルをご参照ください。**Choose target volume** 画面が表示されたら、ターゲットディスクボリュームに「**USB**」を選択します。
3. Express Gate をインストールした USB フラッシュメモリをマザーボードに接続します。続いてシステムを再起動し、Express Gate を起動します。



Launching Drive Xpert

1.  をクリックし ASUS Utility パネルを開きます。



ASUS Utility パネルを起動

2. **ASUS Utility** パネルから**Drive Xpert** を起動します。



- **EZ Backup / Super Speed** を実行すると、2 台のハードディスク内のデータは全て消去されます。セットアップに際しては、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。
- SATA_E1 (オレンジ、ポート 0) または SATA_E2 (ホワイト、ポート 1) コネクタに接続したハードディスクのうち 1 台にすでに OS がインストールされている場合、システムの安定の観点から、Drive Xpert を設定することはできません。この場合は、必要に応じて BIOS 環境でモード変更を行ってください。

BIOS Setup 環境でDrive Xpert 機能を使用する

Drive Xpert 機能を BIOS Setup 環境で使用することができます。詳細はユーザーマニュアルのセクション「**Tools**」メニューをご参照ください。